



第67期 中間 株主通信

2023年4月1日 ▶ 2023年9月30日

亀田製菓株式会社

証券コード 2220

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当グループは、経営環境の変化を踏まえ中長期の経営計画を見直し、新たに「中長期成長戦略2030」として発表しました。“Better For You”の企業として、お米の恵みを美味しさ・健康・感動という価値に磨き上げ、お客様の健やかなライフスタイルに貢献することをパーパス（存在意義）と位置づけ、お米の可能性を最大限に引き出し、社会に対して新価値・新市場を創造する“ライスイノベーションカンパニー”の実現を通じて持続的な成長と企業価値向上に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長 CEO

ジュネジャレカ ラジュ

代表取締役社長 COO

高木 政紀

連結業績ハイライト(第2四半期)

売上高

44,067百万円

前年同期比 4.2%減

営業利益

854百万円

前年同期比 49.5%減

経常利益

2,144百万円

前年同期比 28.3%減

親会社株主に帰属する 四半期純利益

980百万円

前年同期比 47.5%減

中間配当金

15円

上期業績

国内米菓事業

売上高 31,147百万円
前年同期比 4.9%減

営業利益 1,303百万円
前年同期比 19.9%減



単体米菓においては、前期に続く2回目の価格改定・規格変更を実施しました。また、重点4ブランドの成長に向けたセールスプロモーション活動や生産能力増強、販売促進費の効率的な執行、商品の絞り込みや外部生産委託の活用など生産効率の向上に継続的に取り組みましたが、前年同期の急速なシェア拡大に伴う反動減を吸収しきれませんでした。

百貨店向け商品や土産物用商品を製造販売するグループ会社では、コロナ禍からの正常化に伴う市場回復効果もありましたが、単体米菓の減益により、国内米菓事業全体では減収減益となりました。

海外事業

売上高 7,022百万円
前年同期比 0.5%増

営業利益 ▲269百万円
—



ベトナム子会社における堅調な国内需要に加えクロスボーダー取引の拡大も寄与し、増収となりました。一方で、北米子会社においてオペレーションの正常化など黒字化に向けた取り組みを進める中で、一時的な構造改革に伴う費用が発生した結果、海外事業全体では前年同期より損失が拡大しました。

食品事業

売上高 2,665百万円
前年同期比 14.7%減

営業利益 ▲286百万円
—



植物性乳酸菌ならびに米粉パンは、その機能性や品質を訴求し販路拡大に取り組んでいます。長期保存食については、企業備蓄が買い替え需要により堅調に推移する一方で、前年同期に地震の影響で高まった個人消費の反動減の影響を補えず、食品事業全体では減収減益となりました。

その他(貨物輸送等)

売上高 3,233百万円
前年同期比 2.1%増

営業利益 107百万円
前年同期比 20.2%減



グループ外の新規取引の拡大に取り組みましたが、取扱い荷物量の減少などにより、減益となりました。

亀田グループ「中長期成長戦略2030」を策定しました

1 理念体系の再構築

当グループを取り巻く経営環境の変化を踏まえ、持続的成長を図るべく、これまでの理念体系をより亀田らしい内容へと再構築いたしました。

不変の価値観

創業の心

戦後間もない食糧難の時代に、「男性はどぶろくで気晴らしができるが、女性や子供には楽しみといえるものがない。なにか生活に喜びと潤いを届けたい」という想いから未経験の水飴づくりに挑戦しました。それが創業の心となり、亀田製菓は生まれました。

社是

せいかてんどうりっき
『製菓展道立己』

経営理念

1. 会社まつわるすべての者の要望に応える
1. 会社の永劫の存続をはかる

経営基本方針

1. 民主経営で行く
1. 会社を私物化しない
1. 計画経営に徹する

これからも変わらない『亀田のDNA』

時代とともに進化

Purpose
(存在意義)

Better For You

お米の恵みを美味しさ・健康・感動という価値に磨き上げ
健やかなライフスタイルに貢献する

Vision
(目指す姿)

Rice Innovation Company

製菓業から米業へ。
お米の可能性を最大限引き出し、世界で新価値・新市場を創造する。

Value
(価値観・行動指針)

Kameda's Craftsmanship

人と自然を愛する気持ちを大切に	Full of Humanity
最高のアイデアと技術をこめる	Be Professional
新しい挑戦を楽しむ	Enjoy the Challenge

社会変化に合わせて再構築

2 戦略骨子

亀田グループの存在意義は、お米の恵みを美味しさ・健康・感動という価値に磨き上げ、お客様価値としてお届けすることです。当グループが掲げるビジョン“ライスイノベーションカンパニー”の実現に向けて、当社のバリューを活かし、お米の可能性を最大限に引き出すことで、社会に対して新価値・新市場を創造していきたいと考えております。

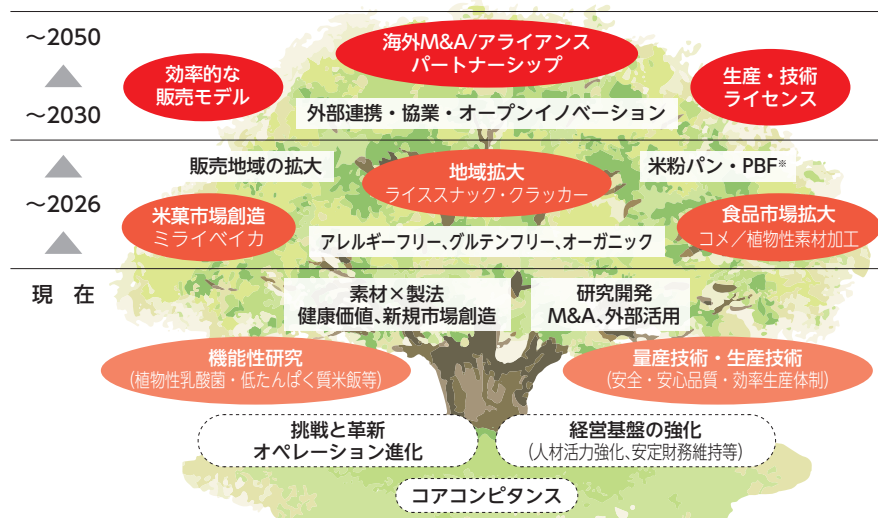
国内米菓事業のみならず、海外事業や食品事業への先行投資や技術移転によって展開国と事業領域を拡大していますが、将来的に蓄積していく技術やノウハウを強みに、国内外のパートナーシップを活用しながら成長し、アセットライトで高収益なビジネスモデルへの転換を目指します。

構造改革により早期に収益基盤を立て直し、26年までに安定的な収益体質へ転換（最高益）。その基盤をベースとした拡大戦略によって高収益の成長を目指します。

ライスイノベーションカンパニー

製菓業から米業へ。お米の可能性を最大限引き出し、世界で新価値・新市場を創造する。

亀田グループ「進化と勝ち筋」～変化とイノベーション体系図～

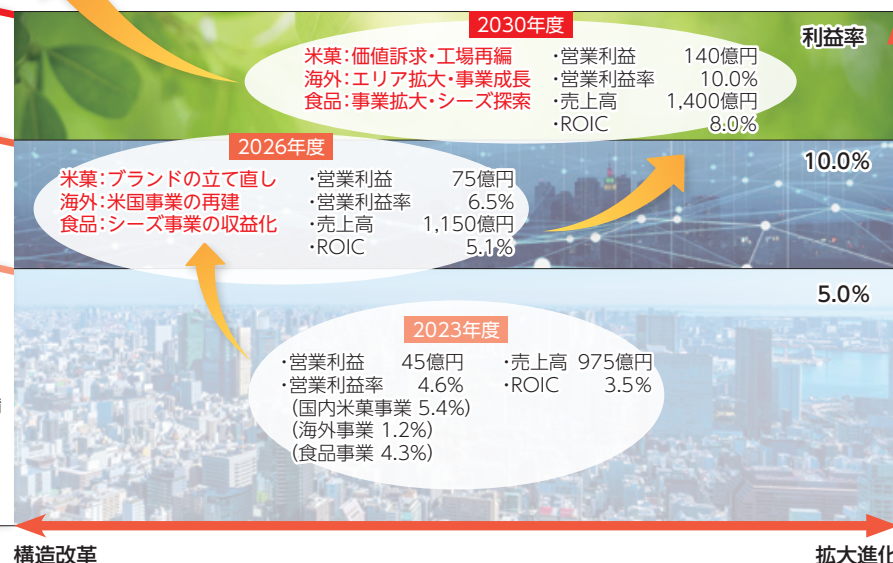


KAMEDA3.0
ビジネスモデルの進化
各事業の成長加速化
～2030

KAMEDA2.0
製菓業から米業へ
事業領域・地域拡大
～2026

KAMEDA1.0
国内米菓中心
環境変化対応・基盤整備
現在

事業規模の成長ロードマップ



*プラントベースフード

サステナビリティ経営の推進

『変化』と『イノベーション』でバリューチェーン全体を通じてサステナブルな社会に貢献
戦略実行を通してリスクの軽減と機会を獲得し、ライスイノベーションカンパニーへ進化

●マテリアリティ(重要課題)と主要KPI

※下記マテリアリティは6つのカテゴリー・19の具体的課題に取りまとめています。

Better For Youの食を通じた 健やかなライフスタイルへの貢献	環境に配慮した ものづくり	持続可能な調達活動	人的資本経営	亀田製菓らしい ガバナンス	地域社会との調和
喜び・潤い、健康、美味しさ、感動、 安全・安心、食文化、食の多様性 [2030年度目標] ・ミライベिकाの商品ラインアップ拡充 ・商品の塩分相当量の削減 15%削減 (2021年度比) ・食品事業の海外比率拡大 30% ・アレルゲンフリー、ハラル・コーシャ対応	環境負荷低減、環境資源保全、 脱プラスチック [2030年度目標] ・温室効果ガス排出量削減 40%削減 (2017年度比) ・水使用量削減 10%削減 (2017年度比) ・プラスチック使用量削減 30%削減 (2017年度比)	人権尊重、安定調達、食糧不足対応 [2030年度目標] ・主要原材料の分散調達シナリオ策定 ・プラントベースフードの拡大 ・RSPO認証パーム油比率 100%	健康経営、DE&I、人材育成 [2030年度目標] ・セルフケア・ラインケアの充実 ・女性管理職・監督職比率 30% ・人材育成投資の推進 30%増加 (2021年度比)	コーポレートガバナンスの強化 リスクマネジメントの徹底 [2030年度目標] ・取締役会の適正な運用を通じた企業価値向上 ・リスクマップによる見える化と対策の実施 ・情報セキュリティの体制強化	地域雇用拡大、地域農業との連携、食育 [2030年度目標] ・海外拠点の人員拡大 2,500名 ・新潟県産米100%の 米粉パン拡充 1,200トン ・食を通じたコミュニケーションの推進

※詳細については、当社ホームページよりご確認ください。 www.kamedaseika.co.jp/ir/library/presentation/

■ 国内米菓事業 ■

あえて“お米”でつくったら、 驚きの新しい美味しさがうまれました。

2023年9月

亀田製菓は創業以来培ってきた独自のお米の加工技術を活かし、新しい価値や美味しさを生み出してきました。こうした技術力を活かし、今回『お米屋がつくった 焼かりんとう黒糖』、『お米屋がつくった ぶれっつえるチーズ』を発売いたしました。

日本の伝統和菓子「かりんとう」、海外の洋菓子「プレッツェル」と、小麦粉で作られているお菓子をあえてお米でつくった商品で、まったく違う味わいを楽しむことができます。今後も素材と製法にこだわった新規性、独自性の高い商品を開発していきますので、ぜひご期待ください。

●お米屋がつくったシリーズ スペシャルサイト
www.kamedaseika.co.jp/special/okomeya



Let'sクラフト 亀田の『かけの種』

2023年9月

「亀田の柿の種」の2023年度新ブランドテーマ『Let'sクラフト 亀田の柿の種～「楽しい」をつくらう！～』では、新しい美味しさ、新しい楽しみ方をお客様にご提案しております。

第2弾では、様々な料理との組み合わせをご提案。いつものサラダに、おにぎりに、そしてアイスにも亀田の柿の種をかけるだけで、いつもの料理がカリッと美味しく。「柿の種」ならぬ『かけの種』、いろんな料理でお試ください。



●亀田の『かけの種』特設サイト www.kakitane.jp/lets-craft/kakenotane

発売38年目の人気商品がリニューアル！

2023年8月

発売から38年目となる『ぼたぼた焼』は、これまでも時代に合わせて味やパッケージを改良・変更してきましたが、発売当時のお子さまが子供を持つ親世代となり、三世代に亘って認知される商品となった今でも、おいしさはもちろん『ぼたぼた焼』の世界観がもたらすノスタルジーや温もりを維持してきました。今回は、新しい時代の家族にも進化し続ける『ぼたぼた焼』を楽しんでいただきたいと考え、パッケージをリニューアルすることにいたしました。



旧パッケージ

新パッケージ

●ぼたぼた焼スペシャルサイト
www.potapotayaki.com

とよす株式会社

米菓一筋120余年のとよすが作り上げた お米のスナック

2023年4月

お米のスナック専門店「comemari」を新ブランドとして立ち上げ、阪急うめだ本店に1号店をオープンいたしました。鞠のように愛らしいコロッとした形に、サクッとふんわり食感。お米と相性の良い素材の豊かな旨味を存分に引き出した、大人にこそ食べてほしいスナック菓子です。「まるく収まる」「縁を結ぶ」という意味の「鞠」から名付けた名前の通り、口福で頬がまるく膨らむ幸せをお届けします。

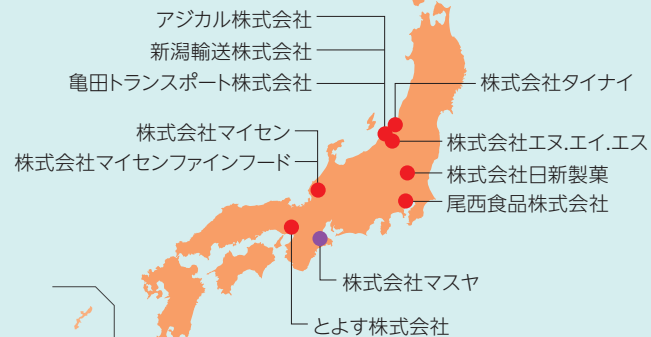


●comemariブランドサイト www.toyosu.co.jp/comemari

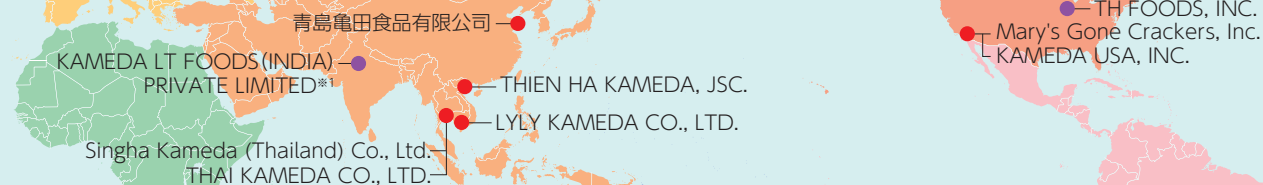
グループ会社 連結子会社 17社 ●連結子会社 ●持分法適用関連会社

※1 2023年7月にDaawat KAMEDA (India) Private Limitedから社名変更いたしました。
 ※2 2023年9月にSingha Kameda Trading (Thailand) Co.,Ltd.を清算いたしました。

国内 連結子会社 持分法適用関連会社
10社 **1社**



海外 連結子会社 持分法適用関連会社
7社 **2社**



2023年9月30日現在

● 会社概要 (2023年9月30日現在)

商 号 亀田製菓株式会社
 設 立 1957年8月26日
 資 本 金 19億4,613万円
 従業員数 1,448名(連結 4,046名)

● 株式情報 (2023年9月30日現在)

発行可能株式総数 59,251,000株
 発行済株式の総数 22,318,650株
 株主数 17,400名

株主分布状況



● 株主メモ

株主名簿管理人
 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号
 みずほ信託銀行株式会社

同連絡先
 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
 〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
 電話 フリーダイヤル 0120-288-324

株主総会資料の電子提供制度(書面交付請求)
 についてのお問い合わせ

お取引の証券会社または下記みずほ信託銀行
 までお問い合わせ願います。

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
 電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324
 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)

ぜひアクセスしてください。

IRサイトの
 ご案内 亀田製菓公式サイト「IR情報」にて、
 IR情報やニュースリリースなど最新の情報をご覧ください。
www.kamedaseika.co.jp/ir/



亀田製菓株式会社

〒950-0198
 新潟県新潟市江南区亀田工業団地3丁目1番1号
 電話 025-382-2111 (代表)
www.kamedaseika.co.jp



この報告書は、環境に配慮し、ペジタブルインキを使用しています。

株主の皆さまの
 声をお聞かせください

コエキク

当社は、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、
 アンケートを実施いたします。
 お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、
 アクセスキー入力後に表示される
 アンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>

ご回答いただいた方の中から
 抽選で薄謝を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する
 「コエキク」サービスにより実施いたします。
<https://www.pronexus.co.jp/>
 アンケートのお問い合わせ「コエキク事務局」
koekiku@pronexus.co.jp